



2025年2月号

FUNs通信

就労移行支援事業所FUNs

第51号

〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台2-11-6 淵野辺サトウビル2階
Tel:042-813-0809 Fax:042-813-3231 Email: info@funs2020.co.jp

大人の童話を作りたい。

さがみハート展を覗いてきました。様々な詩がある中で、「ウサギとカメ」がモチーフの作品がありました。作者は「なぜウサギはカメに対決を言い出したのか」「なぜカメは途中で寝ていたウサギを起こさなかったのか」を題材にしていました。

「ウサギとカメ」は努力をすれば、その結果は報われる。ということが言いたい童話で、童謡にもなった名作です。大人になってからは読み返すこともなく自分の中では風化しつつも、記憶には鮮明に残っている童話だったからこそ、この視点をいざ突き付けられて「そうだよなあ」と、上記の作者の視点がすーっと馴染んだ瞬間でした。

私は、「努力が報われる」ということを幼心に訴えかけるのはすごいと思います。童話にはいろいろな教訓が交じっていて『桃太郎（協力と友情）』『一寸法師（勇気・工夫）』『鶴の恩返し（約束）』などが有名です。幼児、小学生はこういう童話を見て人間が生きるための大事なことをぼんやりと形成されるのではないのでしょうか。

頭の中に『大人の童話』という言葉が浮かんだところから展開してみました。グリム童話とも日本昔話とも違う『大人の童話』。社会人になってからの教訓をちりばめたような大人の童話を作ってみたい。それが就労プログラムで補えない部分が網羅出来たら。そんな思いをもってさがみハート展を後にしてきました。（紙谷）

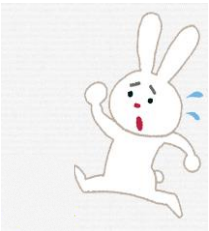
アリさんの声をクワガタさんが拾って。それをハリネズミさんが拾って。猫さんが拾って、人間さんが拾って、牛さん、象さん、大鷲さん、鯨さんが拾えればいいのにね。

アリさんの声は、鯨さんには届かないもね。

鯨さんの声は、アリさんにも届くのね。

通訳よりも拡声器の方が本当は必要なのかもね。

届け声。声よ届け！



2月のスケジュール

2月 行事予定

2月8日 土曜日開所日

2月19日 FUNsフェス

2月22日 土曜日開所日

まちカフェアンケート（原文ママ）

好きなプログラム？

コミュニケーションスタイル？

休日の過ごし方



■ ビジネスマナー ■ SST



■ 話す ■ 聞く



■ 休日でかける ■ 休日でかけない

FUNs通信のためにご利用者様意識調査をしてみました。このグラフをみて、FUNs色が出ていると思いました。コミュニケーションプログラムを好む方が多いという所、自分のスタイルが確立が出来るというところ。自分の事をわかっているなど本当に思います。

餅の食べ方？

わんにゃん大戦争



■ きなこもち ■ あべかわもち



■ 犬 ■ 猫

こんなアンケートも取ってみました(笑)やっぱり犬が優勢なんですよ(笑)

2択であれ、グラフにして面白いなと思いました。またやりたいと思います(井川)

新・マシュからの挑戦状！今回は3問！！

足らない文字を
でかき直して
正しい言葉は？

問題です
僅挑子
くむく

40
20
15 36

問題！
？に入る言葉は？

あ、はい...

？に入る文字は？

い①②③ →

は①②③ →

①②③ =

曲の次は“FAVOURITE BOOK” VOL.1

私の愛読書は『ストレスゼロの生き方 心が軽くなる100の習慣』。著者はTestosteroneさんと言う方で元々、X（旧Twitter）でこの方をフォローしていた事が本書を読むキッカケではありますが、この著者の本職は作家ではなく会社の経営者で、なぜか筋トレマニアです笑

正直に言って本書を読んでもストレスはゼロにはならないのですが、段落が2ページごとと短めにまとまっており飽きやすい私でも読みやすい事、難しい表現もなく書き方も語り口調でスツと腹オチする事ができました。私の場合は本書に書いている内容全てに共感できると言う事でもなく『これは自分に合いそうだから試してみよう』的に考えています。

その中でも『行動する事のモチベーションアップには繋がる』と言う部分は特に共感しました。何となく日々を過ごしていく上で参考にするというか意識するというか…程度ではありますが、それをするとしないではだいぶ違う気がします。興味がある方がいましたらチラッと見てはいかがでしょうか？（似内）

コラボ企画 ～おむすび屋 錦潟の感想です～

今回選んだのはきょうらぶきとしゃけとおにぎり。思っていた2倍くらいの量で出されるおにぎり、そして盛りだくさんのお惣菜。いざ食べてみるとごはんの塩加減が絶妙だ。またさらにきょうらぶきが入ると、これまた匠の妙技。普段は食が細い私だが、あつという間に飯が進む。宝の山みたいに添えられたキュウリやイモ餅、煮物がひたすらうまい。親しい仲間と行く昼ご飯。また是非来たいものだ。（H）

めちゃくちゃ美味しかった。たくさんのお惣菜（多分10種類）。大きいおにぎり2個（おかかと葉唐辛子）。男の私にはちょびっと足りない??でも心の満足度はMAXです！（K）



おもったよりも豪華！おにぎりは出来立て、おかずたくさん、とても美味しかったです。雰囲気も良かったです。サービスの多さに驚きました。次は違う味も食べてみたいです。（S）

たらことバター醤油。美味しかったです。バター醤油は、しょうゆの味がいい！たらこは大きなたらこの存在感！お店の雰囲気が良くまた是非行きたいと思えるお店です。（T）

Fuchinobe Unique Navigations Info

私からのメッセージ～忘れないでこの想いVOL.1～

私が「皆様にやってほしいな」とアドバイスしたいことがあります。プライベートを全力で楽しんでほしいんです。え、そんなこと？って思うかもしれませんが、私は大真面目に言っています。

私が過去に某アパレル会社で勤めていた頃、激務に追われていた時期がありました。業界では「アパレル界の軍隊」と有名な会社で、パワハラは日常。忙しさと上司からの圧力でプライベートを楽しむ心の余裕がなくなっていました。人間ってメンタルが落ちている時に楽しみやガス抜きがないと段々と自己否定が強くなっていくんですよ。そんなこんなで私は爆発しました。もう仕事したくない！ってなって、盛大に病みました。プライベートを大事にする余裕もなかったけど、今考えると無理してでも楽しみを作ったら爆発をすることもなかったかなあって思います。それ以降は楽しみってすごく大事だと考えるようになりました。

これが、僕がプライベートを全力で楽しんでほしいとアドバイスしたい理由です。単純に人生は仕事だけじゃないと考えているのもありますけどね。趣味でも何でもいいと思います。楽しいことを見つけてください。きっと皆さんの助けになってくれると信じてお勧めします！（山岸）

虐待防止委員会 研修報告

先日、虐待防止について職員研修を行いました。FUNsにも当然、虐待防止委員会が設置されています。委員として司会進行を務めました。職員全員で改めて虐待について考えることができました。

悲しいですが、虐待のニュースをまだまだ耳にします。恐らく「虐待をしよう」と思ってしている人はいないのではないのでしょうか。そこが一番怖い点であり、誰でも加害者になり得ることなのだと思います。

「ご利用者様の気持ちに立った支援」「自分の支援は大丈夫か日々振り返る」このことを忘れずに、ご利用者様と同じ目線で関わっていきたいです。（田中）

編集後記

同じものをみても、食べても、感想は違うわけで。あーこの人とは価値観が合わないなと思うことありませんか。先日そんな話を友人としていて、うんうんと話を聞いていた友人の一人が「まあ、一緒に笑えればそれでいいんじゃない？」と言。笑い合える友人の一言だからその場はみんな納得してました。

左のお結びを食べた4人は自然に笑顔になったのでそういうことなんでしょうね。（紙谷）